

公表

## 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	幼児室ポッポ		公表日		2026年 4月 1日		利用児童数		2026年 3月 31日		回収数 15	
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応					
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	15					基準に満たした面積にはなっているが、活動的に子どもが動けるようなスペースがあることは理想だと思っている。				
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	15					対人関係を育てることを大事にしているので、基準より多めに配置している。				
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	12	3				子どもたちが分かりやすいようにマークや写真、ホワイトボード等で情報を伝えているが、さらに分かりやすいような掲示を子どもに合わせて支援できるように考えていきたい。				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	14	1				環境設定には職員間で意見を出し合っ、常に改善に努めている。清掃時に消毒等も行い子どもたちが安心して過ごせるように環境を整えている。				
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	15				一人ひとりに合わせた対応をされていて、グループ保育、音楽療法など少人数での活動も子どもたちにとって良い刺激になっていたと思う。	一人ひとりの子どもたちに安心して専門性の高い支援が受けられるように日々努めている。				
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	14			1		事業所として子どもたちによりよい支援ができるプログラムを考えて日々支援を行っている。				
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	14	1				個別支援計画書を作成し、半年に一回保護者とモニタリングを行い、支援計画の見直しを行っている。				
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	15									
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	14	1				職員がいつでも支援計画が見える場所に保管して、支援計画に沿った支援を行うよう心がけている。				
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	13			2		子どもたちの日々の状況に合わせて、日案を作成し、マンネリ化しないように工夫している。				
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	8			7	散歩先などで他の子と会うことはあるかと思う。 無理のない関わりがあれば十分かと思えます。	直接幼稚園、保育園等に出向いて関わりを持つことはしていないが、園外先で出会った集団の子と関わりたいと子どもたちが感じた時には積極的に交流できるようにしている、				
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	15									
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	13	1		1		保護者との面談を行い、支援計画の説明を行うようにしている。				
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	15									
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	15									
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	15									

保護者への説明等	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	15				
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	13	1		1	保護者会は、3, 4回に1回でも午後開催だと参加しやすく助かります。保護者会の開催については、参加者が少しでも増えるように働いている保護者の方も考えて、午後の時間も今後検討していきたいようにします。保護者会と親子交流も行っていけるようにしていきたいと思います。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	15				
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	15				
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	11	3		1	法人のフェイスブックやインスタ等で情報の発信を行えるようになっているが、なかなか定期的に行えていないため。今後は情報を多く発信できるようにしたい。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	14	1			鍵付き書庫等に書類は閉まっている。保護者から得た情報は、子どもの支援のために職員間で守秘義務を守って共有するように気を付けている。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	13	2			マニュアルは各自作成している。保護者会でしっかり提示して伝えていけるようにしたい。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	13			2	月一度は必ず避難訓練を実施している。また法人全体で防災訓練も年一回行うようにしている。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	15				
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	15				
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	15				
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	15				とても楽しみにしており、いつも「ぼっぼさん」と嬉しそうに言っている。毎日楽しみにしていてノートからも安心して過ごせている様子が分かり感謝している。
	29	事業所の支援に満足していますか。	15				音楽療法やお芋堀りその他の行事もあり、色々な経験が出来てありがたいです。子どもはもちろん保護者や兄弟まで気にかけて頂きたくさん支えられました